

阿久根市立図書館 図書館だより



令和4年6月1日発行

〒899-1622 鹿児島県阿久根市高松町2番地
TEL: 72-0607 FAX: 72-0856

6/18(土)

会場 風テラスあくね
ロビー
今村翔吾の
まつり旅
あくね

開場 15:00 開会 15:45
トーク 15:45 (30分)
サイン会 16:15 (30分)
記念サイン会について

4,7都道府県まわりきるまで帰りません
Shogo Imamura's festive journey

当日、書店様のご協力により、今村翔吾先生の著作を販売します。ご購入の方へサインをいたします。尚、既に先生の著作をご購入済みの方は、今回特別に当日お持ち頂ければ同様にサインをいたします。

主催:阿久根市立図書館指定管理者 NPO法人ふれでお 電話 0996-72-0607
後援:阿久根市 阿久根市教育委員会 協力:ブックセンター書林 富浜書店

▼図書館にあります▼

「塞王の楯」【2022年直木賞受賞作品】決して破られない石垣を造ろうとする石工の匡介。しかし、そこに立ちふさがるのは、どんな守りも打ち破るといふ彦九郎の砲。大津城を舞台に、信念をかけた職人の対決が幕を開ける。

「イクサガミ 天」
明治11年。大金を得る機会を与えるとの怪文書により、強者たちが京都の寺に集められた。始まったのは奇妙な「遊び」。剣客・嵯峨愁二郎は12歳の少女・双葉と道を進むも、強敵が次々現れ…。

「幸村を討て」 「じんかん」 「八本目の槍」 「童の神」
「羽州ぼろ鳶組シリーズ」 「てらこや青義堂」
他 多数取り揃えています。

2020年『八本目の槍』(新潮社)で第41回吉川英治文学新人賞、第8回野村胡堂文学賞受賞。『じんかん』(講談社)で第163回直木賞候補、第11回山田風太郎賞 受賞。2021年『羽州ぼろ鳶組シリーズ』(祥伝社)で第6回吉川英治文庫賞受賞。2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞。

ご来館の際は、アルコール消毒・検温・マスクの着用などウイルス感染対策に、ご協力くださいますようお願い致します。

天下を買った女伊東 潤(著)

八代将軍足利義政に嫁いだ日野富子は「経済」の力で平和をもたらすことを決意する。幕府の立て直しを目指す、未曾有の戦「応仁の乱」が勃発し…。

花散る里の病棟 帚木 蓬生(著)

大正時代、蛔虫退治で評判を取った初代。軍医の二代目。高齢者を見る三代目。そして肥満治療を手がける四代目の僕はコロナ禍で…。

すずばあちゃんのおくりもの 最上一平(文) 黒井 健(絵)

純平の家の近くに住む、歳過ぎのすずばあちゃんは、畑仕事を終えると、よく道ばたに草花の種を蒔きます。ある日、純平が一番好きな花を尋ねると、「のぎく」と答えた、すずばあちゃん。そこには、戦争の辛い思い出が…

開館時間：午前9時～午後7時 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

4日(土) バンビ教室 11日(土) 映画会(14:00～)
10日(金) ブックスタート 21日(火) 子育て支援(西目)
*映画会の日程変更 当初 日(土)が 日(土)に変更になりました。

休館日 6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

※コロナウイルス感染症の拡大状況により、日程・内容の変更が生じる場合がございます。

**あくねの観光スポット
黒之瀬戸**

渦潮が観られる急潮として名高く、日本三大急潮のひとつでもある黒之瀬戸は、阿久根と長島の間海峡です。

潮の流れが早く、最大流速は ノットにもなります。

橋の上からの雄大な自然のパノラマは、インスタ栄えるスポットで思わず感動してしまいます。

また、大物釣りのメッカとしても知られています。